

イルカ追い込み漁再開表明

いとう漁協「生体捕獲」限定

1 日解禁

伝統漁法「イルカ追い

めたいという漁協（伊東市）は26日、同漁協協戸支所で報道向け説明会を開き、今季の漁実施を正式表明した。漁は10月1日に解禁し、来年3月31日まで。水族館などで展示・飼育するための「生体捕獲」に限定し、県内で唯一残る漁法の継承を図る。捕獲すれば15年ぶりとなる。



イルカ追い込み漁について今季の操業を表明した、いとう漁協幹部ら＝26日午後、伊東市の同漁協富戸支所

日吉直人筆頭理事ら急いで漁の実施を控えた。水族館から生体捕獲への要望もあった。『昨年の世界認定時』として操業する意向を示し、『今やらない』と説明。その上、伊豆半島ジョバークの世に何の条件も付されな

2019年
9月27日
朝刊

ければ漁は途絶えてしまふ」と話した。

捕獲枠を持つのは伊東と和歌山県太地町などだけ。伊東は2004年を最後に捕獲はないが、14年までは毎年、実施の意向は示していた。だが、15年に伊豆半島ジオパークの世界認定の保留理由の一つに挙げられたことかから、以降は自粛している。

国内で追い込み漁の捕獲枠はカマイルカ26頭、バンドウイルカ24頭、オキゴンドウ7頭の計57頭。バンドウイルカは、関東近郊の水族館などから捕獲枠上限の受注があるという。一方、イルカの餌となるサンマが不漁のため、イルカが近海に回遊してくるかどうかは見通せないという。

(伊東支局・山本一真)

(伊東支局・山本一真)

- ①「イルカ追い込み漁」を再開する意義を、伝統継承の視点から考察せよ。

- ② 伝統漁法「イルカ追い込み漁」を通じて、地域の活性化に役立つ具体的提言を考察せよ。

- ③ 3つのイルカの種類を選択し、それぞれの特徴をまとめよ。

名前 組 年

作問者：NIEアドバイザー 実石 克巳（静岡県立静岡高校 教諭）

(高校／国語)

＜参考＞①＝文化学・民俗学・社会学に関する問題、②＝地域行政学・観光学・社会学に関する問題、③＝生物学・生態学に関する問題